

## 「教師になりたい!」に力をくれた4年間

きのした さとみ  
**木下 聡美 さん**

教育学部 教員養成課程 国語教育専攻  
(2003年3月卒)  
静岡大学教育学部附属中学校 教諭

1981年生まれ、静岡県立清水東高等学校卒  
趣味は音楽鑑賞と寺社仏閣巡り。好きな言葉は「いつも笑顔で」。



### 夢に向かって、「教育」に強い静大へ

静岡県で教師になることが私の目標だったので、地元で大学に進学することにしました。教育学部に進学し、国語教育について基礎から勉強したいと考えました。また、弟の担当の先生が静大の国語科出身で、静岡大学には良い教員がいると紹介してくれたことも決め手になりました。

### 小学校か中学校か…教育実習で迷いが消えた!

元々、教師になりたいと思っていましたが、小学校か中学校か決めかねていました。教育実習で、子供たちと一人の人間として同じ目線で関わっている面白さを感じることができたことが、中学校の教師になりたいと思った大きなきっかけとなりました。



静岡大学教育学部附属中学校にて国語を教えています

### 授業づくりの研究でゼミ仲間と語り合った日々

大学では、国語の教材を研究するゼミに入り、仲間と授業を構想する視点で教材文を読み、語り合う時間がとても充実していました。最近では、当時お世話になったゼミの教授や、同じ国語科の仲間と一緒に仕事をすることがあり、地域を越えて教育について語り合うこともあります。20年の時を超えてつながる一生の仲間感謝しています。

### 青年団など地域でも仲間が増えて

「青年の船」への乗船をきっかけに、青年団活動にも加わり、与論島(鹿児島県)の青年団との交流や、地元(旧清水市)の子どもたちのお祭りづくりなど、大学とは違った視点から地域で仲間づくりができたことは、今、教員になって、子どもたちの多様性や思いを受け止める土台となっているように思います。

### 学校だからこそ、学べることは何か、考えていきたい

学生時代の志を果たして、今、とても充実しています。今後は、学校だからこそ学べることは何か、その教科だからこそ味わえる面白さは何か、教科の壁を越えて多くの先生方とつながり、授業づくりや教育について語る時間を作っていきたいです。子どもたちの生き生きとした学校生活にもつながっていくと信じて、自分から一歩を踏み出していきたいです。

### 学校現場で共に働く仲間を待っています!

教師としての悩みを共有し、共に成長している仲間の存在は心強いものです。静岡で教師をしていると、静大の先生方との交流機会もあり、ありがたいことだと感じています。教育学部といっても、教師以外の道に進んだ人も多く、卒業後、異分野で活躍する仲間と多様な価値観で話ができます。今後も静大は、自分がやりたいことに思う存分打ち込める場であってほしいと思います。そして、子どもたちと共に成長していける教育に魅力を感じて、一緒に働く仲間が増えていくことを願っています。



子どもたちの努力している姿や達成感にあふれる瞬間を共有できることは幸せです



## 挑戦することで、未来を切り開いていく

ながおか とおる  
**長岡 徹 さん**

理学部 創造理学コース(2020年3月卒)  
株式会社SCC 勤務(エンジニア)

1997年生まれ、茨城県立電ヶ崎第一高等学校  
趣味は大相撲観戦と筋トレ。  
好きな言葉は「筋肉は裏切らない」

### 専攻を見極めるため創造理学コースへ

2016年から創設された理学部 創造理学コースは、1年次に理学系の科目を全て学ぶことができ、英語授業や香港への実習に参加することでグローバルな視点も身につけることができるため、進路選択時に専攻は未定でしたが理学系に進みたいと考えていた私にピッタリだと思い、選択しました。

### 静大で出会った一生の仲間

一生の仲間と出会えたことが、大学生活の中で大きな糧となりました。今でも相談をしたり、遊んだりする大切な人たちで、良い関係が続いています。在学中はドイツにビールを飲みに行ったり、北海道を車で一周したりと社会人になってからはできない経験をしました。



北海道ではスカイダイビングにも挑戦!

### 学内イベントをきっかけに、エンジニアの道へ

在学中は物理学を学んでいましたが、プログラミングに興味を持つようになり、浜松キャンパスで開催された、アイデアソン&ハッカソン(ビジネスアイデアを創造し、先端技術を活用したサービスなどの開発に挑戦する)のイベントに参加したことがきっかけとなり、また、IT業界は比較的未経験の人にも優しい業界ということも相まって、エンジニアとして働くこと決めました。

### 仕事のやりがいとこれからの挑戦

現在はエンジニアとして開発業務を行っています。プログラミングは未経験でしたので、日々の業務や自己学習で、自分のスキルがどんどん身に付いている感覚があります。自ら作成したプログラムが正しく、お客様の要望通りに挙動をした時にやりがいを感じます。今後は、自分がリーダーとなってシステムの開発を行うことが目標です。お客さんとの交渉、システムの仕様作成など、仕事の幅を広げていきたいです。



日々エンジニアとして活躍中

### 学生生活を謳歌し、チャレンジしていこう

静大は、チャレンジできる環境が整っています。私自身も浜松キャンパスで開催されたアイデアソン&ハッカソンへの参加や香港への実習など、とても充実した学生生活を送ることができました。静大生の皆さんには、この4年間で自分の好きなことややりたいことに十分に時間を使い、その中で新たな自分や新たな可能性を見つけてほしいと思っています。



学生時代の友人とグランピングへ(左端が本人)